



青き楓

島高だより
平成29年12月号
(通巻第141号)

長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

下手は下手で終わらない

校長 渡邊 孝経

随分前になるが、元全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏の講演を聴く機会に恵まれた。氏が、全日本の選手を預かり感じたこと、指導理念、苦労されたことなどを話されたが、納得することが多々あったので紹介したい。

それは、選手は個性的で当然ながら誰一人として同じ者はいない。しかし、どの選手でも「下手は下手で終わることではない」ということだった。つまり、選手個々が育つスピードはそれぞれに違う。1歩1歩進む選手、一度に5歩10歩進む選手など様々であるが、前進しているのに変わりない。しかし問題は1歩進んでいることを実感していても10歩進んでいる選手と見比べて焦ってしまうことがある。この焦りが続けば自分がダメなのではないかと思い、自信を無くして負けてしまう。その繰り返しが「挫折」ということだった。

要は、人それぞれ進むスピードは違っても確実に進んでいる。目標を持った時から1年もたてば、大きく前進していると思うことが大切なのだと思う。決して諦めない。そうすれば、「下手が下手で終わることはない」ということだ。本校の剣道部が初めて九州大会で優勝した16年前、その時の決勝戦において、3年間、1度も試合に出たことがない選手を起用した。そして、見事に勝利しチームの優勝に大きく貢献してくれた。思い返せば、その選手こそまさに「下手が下手で終わらなかったなあ」と思う。決して諦めることなく、地道に努力を積み重ね「その時」を待っていたのだろう。また指導者に「使ってみたい」と思わせた光るものが3年間の最後の試合に出たのである。その生徒は今では中学校の教師をしている。きっと自身の経験を生徒に伝えながら指導しているに違いない。

勉強も同じである。勉強しても勉強しても成績が思うように上がらず、焦っている人もいるかもしれない。しかし、高校に入学して現在までの学習の時間は確実に積み重なっている。3年生は入試まであとわずかだが、決して諦めることなく最後の最後まで積み重ねて欲しい。1、2年生も決して諦めることなく、1歩1歩、歩みを進めて欲しいと願っている。

1月の主な行事予定

4日(木) センタープレテスト(3年～5日)	16日(火) 特別編成授業開始(3年)
5日(金) 冬季補習(1・2年～6日)	18日(木) 地学講座研究発表(理数科1年)
6日(土) 冬季補習(全学年※3年のみ～7日)	20日(土) 進研実力テスト(1・2年)
7日(日) 中地区学習交流会(2年～8日)	※2年のみ～21日
9日(火) 始業式・校内実力(1・2年～10日)	22日(月) 早朝補習中断(～3/1)
12日(金) 大学入試センター試験出陣式	25日(木) 午後：短縮40分授業
13日(土) 大学入試センター試験(～14日)	27日(土) 土曜講座(3年)
15日(月) センター試験自己採点(3年)	30日(火) マラソン大会
	※PTA炊き出し
	31日(水) マラソン大会予備日



3年生進路検討会、1・2年生学力検討会

進路指導部主任 酒井 太一

12月に各学年とも検討会を実施しました。それぞれの学年において、学年全体および一人ひとりの学力・生活面の現状分析、今後の指導方針について話し合いました。

学年ごとに内容の一部をお知らせします。

【3年生】・・・記述模試(国公立大学二次試験、私立大一般入試を想定)は順調に推移している。マーク模試(センター試験を想定)の結果から、残り1ヶ月で強化する教科・科目をしっかりと確認させる。国公立大学志望者については、受験候補大学を将来の目標や大学の研究内容などをもとに幅広く考えておきたい。

【2年生】・・・10月の模試から理科・地歴公民が加わり、今後5教科総合の力が必要となる。更なる向上を目指して、冬季補習から1月早朝補習を国英数の講座制で実施する予定。

【1年生】・・・夏の模試と比較して、特に数学の成績が向上しているが、全体的にはまだまだ学習量が不足している。目標(志望校)と現状(模試成績等)の差を確認し、苦手教科克服を目標とした学習計画を立案させる。そのためにも、フォーサイトを利用した日々の振り返りを継続させる。

主な部活動実績等

レスリング部

平成29年度長崎県高等学校新人体育大会

団体戦	優勝
個人戦	50kg級 優勝 喜多 瞭太郎
	55kg級 優勝 内野 浩聖
	60kg級 優勝 喜多 涼真
	66kg級 優勝 岡田 隼季
	74kg級 優勝 松尾 浩成
	84kg級 優勝 喜多 康介

剣道部

文部科学大臣杯授与第6回高山市長旗争奪
全国高等学校選抜剣道大会

女子団体	優勝
男子団体	準優勝

写真部

長崎県高等学校総合文化祭第13回県写真展

佳作 松田 梨鼓

税に関する高校生の作文

島原税務署長賞	菅崎 杏花
長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞	
島原税務弘報協議会会長賞	本多 未来
島原税務弘報協議会優秀賞	内川 愛理
	森川 麗功
	小波 修斗
	尾藤 由



★「マラソン大会」炊き出し協力をお願い

教務部 荒木 良太

「マラソン大会」1/30(火)の実施に伴い、炊き出しにご協力いただける方を募集中です。ご案内と参加票はお子様を通じて配付しております。多くの皆様にご参加いただければ幸いです。よろしくお願い致します。



2年生修学旅行

2学年主任 日向 薫

12月5日(火)～8日(金)の3泊4日、2年生は修学旅行で東京・京都を訪れました。

天候に恵まれ、予定通り3泊4日の修学旅行を終えることができました。恒例の都内事業所・大学訪問では、普段見ることの出来ない世界に触れ、生徒一人ひとりが今後の進路・将来を深く考えることができました。様々な研修を通して、見聞を大いに広め、貴重な体験を積んでくれたと思います。保護者の皆様、関わってくださった皆様方に感謝申し上げます。

修学旅行も無事終了し、71回生もいよいよ進路実現に向けて学力充実の時を迎えます。ご家庭におかれましても、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



【生徒感想】

☆修学旅行を通して、色々な人と関わりを持つことができ、充実した4日間を過ごすことができました。事業所訪問や京都研修では、自分が知らない世界を見ることができ、とても良い経験ができたと思います。あっという間の4日間でしたが、一生の思い出ができました。今回訪れた以外の土地にも是非行きたいです！本当に充実した修学旅行でした。

☆3泊4日の修学旅行で私は「時間」への意識の持ち方と周囲と協力することの大切さを学びました。私が特に心に残ったのは京都タクシー研修と能楽堂での体験です。京都ならではの文化にもふれることができ、とても楽しかったです。

☆修学旅行では普段の学校生活では経験できないことを体験して、多くのことを学ばせてもらえた。先の先まで考えることができる人・心配りできる人・人のためにさつと動ける人に自分もなりたいと思う。

一年生東京研修旅行

一学年主任 梅野 昌高

12月9日(土)10日(日)の2日間1年生8名で東京研修旅行に行きました。昨年度に引き続き、2日間にわたって関東島高同窓会長の勝又様にご同行いただきました。

1日目は、羽田空港で迎えていただき、Suicaを購入し「地域学」の参考にと、有楽町の各都道府県のアンテナショップに行きました。その後、銀座・東京駅を散策し、東京大学を訪問しました。ここでは、現役東大生によるキャンパスツアーに参加し、憧れとともに刺激を感じたようでした。ホテルに戻り都庁からの夜景を見た後、関東島高同窓会の方々に懇談会を開いていただき、意見交換を行うことができました。東大3年の本村君・勝井君にも参加してもらい、生徒たちの数多くの質問に対して、一つ一つ丁寧に答える姿に優しさと尊敬の念を感じ、とても充実した時間とりました。

2日目は、理系6名は勝又会長の案内で、早稲田大学・慶応大学・東京工業大学に、文系2名は一橋大学・東京学芸大学・東京外国語大学を散策しました。広いキャンパスと歴史ある空間に大学生活への想いを馳せたようです。

この2日間、勝又会長には帰りの空港までお世話いただき、安心して研修を行うことができたことをとても感謝しております。また、生徒たちは先輩方の言動に、大きな感銘を受け、東京の雰囲気を感じることもできた、将来へとつながる研修になりました。



赤門の前で



同窓生との懇談会

「歳末助け合い募金運動」ご協力ありがとうございました！

12月11日(月)～15日(金)に実施された「歳末たすけあい募金運動」の一環として、11日・12日にエレナ島原店・ウィルビ一前で街頭募金活動を行いました。

集まった募金は校内での募金と合わせて、赤い羽根募金および共同募金会に寄付致します。自然災害が多かった今年でしたが、たくさんの募金をお寄せいただきありがとうございました。

集計結果(街頭+校内)・・・ 152,733円

生徒指導部より「お知らせ」

女子の防寒対策として「タイツ」の着用を認めます【今年度は試行】

厳寒期の女子生徒の防寒対策として、以下の条件により、タイツの着用を可とします。ご家庭におかれましてもご確認のうえ、ご協力をお願いします。

【品物】①黒単色のタイツ（刺繍も含め装飾性のないもの、つま先から履くタイプ）

②80デニール表示のある市販のもの

【着用】・希望者は着用してよい（ソックスは履かず、黒タイツのみ着用する）

・体育の時間には脱いで、持参した白ソックスを履く

*今年度（試行）の利用状況を見ながら、指導上の詳細は検討していきます。

生徒会指導部

